令和７年度

地域とともにある学校づくり

本町小学校　６年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：（活動名）　**明日への扉～柳沢のまちのこれからについて考えよう～**

ねらい：・地域で働く人々の話を聞き、地域の人々の多様な願いや思いを理解するとともに、地域の一員として自分ができることを考えることができる。また、積極的に社会に参画しようとする態度を育てる。

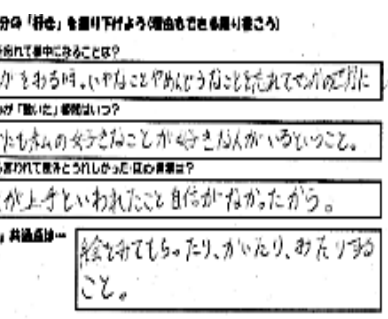
【１１月２５日・２７日】
「地域の方々の仕事について知ろう」

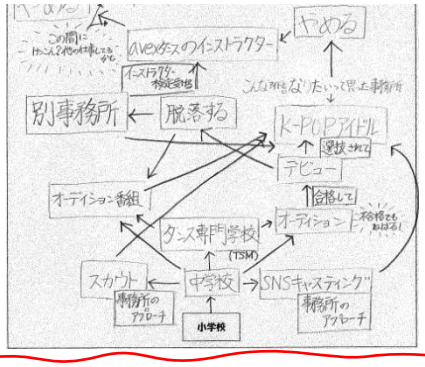
地域の方々６名から、仕事内容や、仕事をする上で大切にしていることなどをお話していただきました。ＩＣＴ機器や実物を用いた説明で、様々な仕事について知ることができました。同時に、働くことは大変だけれどお客様に感謝されるとうれしいなど、やりがいについても理解を深めることができました。

【１２月１５日】
「明日への扉～自分たちの未来と地域のこれからを考えよう！～」

自分たちの将来について考えました。地域の方々のお話をもとに、自分が大切にしたいことなどを考え、就きたい職業とそれを叶えるための手段や方法について、具体的なロードマップを作成しました。自らのキャリアについて深く考えることができました。

【２月２０日】
「君たちはどう生きるか～未来の地図を描こう！」





これまでに調べた仕事のことも関連付けながら将来についてまとめました。

ロードマップから、具体的な進学先と学ぶべき内容について調べました。それらを達成するために、これから努力していきたい事柄について発表しました。

まとめ

１年間を通してＩＣＴ機器を活用しながら総合的な学習の時間を進めてきました。１学期には興味のある職業について調べ、その内容について学習しました。２学期にはさらに興味のある仕事について詳しく、また、その職業に就くために必要なプロセスを調べました。その結果、どんな職業でも、コミュニケーション能力と、相手を思いやる気持ちが大切だということを知りました。そして、３学期には自分の将来について具体的に想像しました。これらを通して、働くことに対する知識や自己理解を深め、さらに社会参画意識を高めていければと思います。